

20の リレートーク



青柳 友 美さん
(二枚橋)

◆近頃の私

「20歳」とは、ずーっと大人という感じで、キラキラしているイメージでした。しかし、実際の私は、10代の頃と何も変わった様子がなく、むしろ周りの環境が徐々に変化していったのかなあ...!?

20歳ともなると、やはり友達の殆どが社会人なので、「私も頑張らなきゃ!!」と刺激を受けます。

私は今、自分の夢に向けて努力中です。その夢のために専門学校へ通いましたが、残念ながらまだ実現することが出来ていません。専門学校の担任の先生に「これからの40年間をバラ色にしたいなら、辛くても今頑張るしかないぞ」と言われました。私も、そこで諦めたり、ダラダラと流してしまふのが嫌だったので、今年が最後のチャンスだと思い、本気で挑もうと決断しました。夢を抱くことはとても大切だと思います。しかし、それを実現させるためには、かなりの努力が必要です。10代の頃は甘く見てしまっていた現実を、今では真剣に考えられるようになりました。何も変わっていないかと思っていたけど、少しは大人になっていったようです。この調子でもっともって成長出来るように頑張ろうと思います。

こころの ぽけっと

運動会雑感

5月の23日、3小学校の運動会が開催され、じつくりとはいかず残念でしたが、3校をまわりながら応援させていただきました。

飯樋小学校は新しい校舎になったので初めての運動会でしたので、それぞれが今までは違った思いの参加だったのではないのでしょうか。マイクの調子が悪く、いまいちの雰囲気でしたが、児童も保護者の方々もいつもより明るく、和気あいあいの感じがして、学校に對する愛着らしきものがひしひしと伝わってきた運動会でした。

白石小学校は、昨年からの学区との合同運動会が、今年は一段と内容が充実され、その盛会さに目を見張るものがありました。みんな

なで学校を盛り上げていこうという住民の熱意に心が打たれましたし、小規模校のモデルになっていくこと間違いないと確信しました。草野小学校は、伝統のヨサコイ踊りやプラスバンド演奏など草小らしさにみがかかり、地域のヨサコイ指導者と一体となつての学校行事もすっかり板についてしまったなと感激したところでした。

いずれの学校も、学校・地域・家庭が手を組んでやっていくという姿が着実に進んでいるのを目の当たりにし、胸を熱くしたところです。それぞれの立場での努力、協力、そして支援に心から感謝の気持ちを持ちながら運動会を後にしてきました。

子どもの数が少なくなっていくこれからの時代、これまで以上にみんなで学校を盛り上げていくことにしませんか。

平成16年5月25日

飯樋村長 菅野 典雄